

2001年度日本液晶学会第4回理事会議事録

日時：2001年9月1日(土) 13:30-

場所：機械振興会館 地下3階 3-1 会議室

出席者：野平博之、幡野純、福田敦夫、岩橋槇夫、氏家誠司、太田和親、大西博之、後藤泰行、近藤克己、佐藤進、曾根原富雄、堀佳也子、村山昭夫、森章、小野間英文

1. 承認事項

1-1. 前回議事録

2001年第3回理事会議事録が承認された。

2. 報告事項

2-1. 総務

- ・高臨場感ディスプレイフォーラム、第5回新磁気科学シンポジウム、九州テクノフェアの協賛に関するメール審議が行われ、承認されたとの報告がなされた。
- ・国際コミュニケーション基金より「13年度助成・援助の申し込み受付」の案内が学会に対してあったことが報告され、内容を学会ホームページに掲載することが確認された。
- ・賛助会員ホームページへのリンク依頼をし、リンク許可の回答があった賛助会員ホームページについては、ネットワーク委員会によりリンク設定を行うことが報告された。

2-2. 財務委員会

- ・2001年の収支中間報告がされた。

2-3. 編集委員会

- Vol.5-No.3が発行され、No.4については総説が掲載されない可能性があることが報告された。
- 編集関連費用の削減の為、協賛会告の掲載簡素化が提言され、会告については最大900字程度とすることが決定された。

2-4. 行事委員会

- 来週よりサマースクールが開催される旨が報告され準備金として20万円を要請、メール審議の上、承認されたことが報告された。現状の参加者数では14万円程度の支出超過になることも報告された。
- 24日から開催の講演会、討論会の事前登録状況が報告された。事前参加登録数は昨年を50名ほど超えている。
- 2002年サマースクール、講演会／討論会の実施計画が報告された。

サマースクールは7月24日から26日 阿蘇いこいの村で開催する計画が報告され、参加者の交通手段等も検討していることが報告された。現地実行委員は熊本大学工学部 栗原清二先生、野中敬正先生に依頼予定。

2002年講演会討論会については、2001年討論会時に引継ぎを行う予定であることが報告された。

- 次々回の液討開催地も2年前を目途に計画を具体化するよう努力し、補助金などを受けやすくする。

2-5. 研究会委員会

- 2001年の各フォーラム開催報告と今後の予定が報告された。

主な今後の予定：物理物性フォーラム11月16日（金）名古屋大学、化学材料フォーラム11月18-19日 ホテル城山（神奈川県湯河原）、フォトンクス光デバイスフォーラム12月7日（金）東京理科大学、ディスプレイフォーラム11月に開催予定、リオトロピックフォーラム11月9日(金)東京。

2-6. 広報委員会

- 10月2日より6日までCEATEC、10月31日より11月2日までLCD/PDP Internationalに出展する予定であ

ることが報告された。

2-7. 会員委員会

- ・ 1999年から2001年6月30日までの会員数と2002年の会員数予想が報告された。

2-8. 国際交流委員会

- ・ 2001年9月5日から開催の日英セミナーのプログラムが報告された。液晶学会より野平会長、杉村国際交流担当理事、後藤国際交流担当理事、鳥海国際交流委員が参加予定。
- ・ 日伊セミナーについて報告がされた。当初2001年日英セミナー後に開催予定であった日伊セミナーを日英セミナーの開催遅延により開催中止になり、日伊セミナーは2002年のILCC2002（エディンバラ）の直後7月7日から13日の週での開催がイタリア側から提案されていることが報告された。イタリア側の提案を了承。

2-9. ネットワーク委員会

- ・ 会員名簿の新サーバーへの移行とコンテンツ整理の計画が報告された。名簿移行は10月末までに行う予定、コンテンツ整理についても総会終了後に行うことが提案され、承認された。
- ・ 国立情報学研究所（NII）の論文集等を電子化するサービスを利用することが検討され、まずは討論会の予稿集を電子化することが決定された。電子化による液晶学会の負担は無く、電子化された予稿集はNIIのホームページ上で有料公開（著作権料）することも承認された。著作権料については、バックナンバー販売を考慮し検討することが確認された。

3. 審議事項

3-1. 次期役員選挙

- ・ 8月24日締切、8月28日開票の次期役員選挙の投票結果が報告された。投票総数は343通あり理事会推薦候補者以外の投票は無いことが報告された。投票結果により次期会長、理事25名、監事2名を次期役員として総会に提案することが決定された。

- ・法人化に向け会長任期を2年とする会則改定と役員選任規定の改定案が提出され、提案通りの会則、役員選任規定共に承認された。会則については総会に提案され承認を得る。

3-2.学会賞

- ・7月20日に学会賞選考委員会が開催され、各賞の選考が行われたことが報告された。
- ・各賞受賞者は以下の通り

功績賞：艸林成和（大阪大学名誉教授）

功績事項

液晶化学の研究教育と学会活動に対する貢献

業績賞

内田龍男（東北大学）

業績事項

液晶ディスプレイに関する技術および産業発展への貢献

苗村省平（メルク・ジャパン（株））

業績事項

ディスプレイ用ネマティック液晶材料の開発

論文賞 A

Discotic liquid crystals of transition metal complexes,

Part 30: spontaneous uniform homeotropic alignment of octakis

(dialkoxyphenoxy) phthalocyaninatocopper (II) complexes

Journal of Materials Chemistry

Vol. 11 (2001年) No. 2, pp.423-433

初阪一輝（信州大学）、太田和親（信州大学）、山本巖（信州大学）、白井汪芳（信州大学）

論文賞 A

Synthesis and Properties of Ferroelectric Liquid Crystalline

Poly(p-Phenylenevynylene) Derivatives

The 18th International Liquid Crystal Conference (July 24-28, 2000, Sendai, Japan)

26D-134-P, Abstracts, p.551

小熊潤（筑波大学）、戴小満（筑波大学）、赤木和夫（筑波大学）

論文賞 A

Flexible Ferroelectric Liquid Crstal Divices with Polymer Fiber Network supporting
Plastic Substrates

The 20th International Display Research Conference

(September 25-28, 2000, Palm Beach, Florida, USA)

Conference Record, pp. 68-71

藤掛英夫（NHK 放送技術研究所）、村重毅（東京理科大学）、米内淳（NHK 放送技術研究所）、佐藤弘人（NHK 放送技術研究所）、土屋讓（NHK 放送技術研究所）、菊池宏（NHK 放送技術研究所）、飯野芳己（NHK 放送技術研究所）、河北真宏（NHK 放送技術研究所）、滝沢國治（成蹊大学）

論文賞 B

液晶ディスプレイの環境安全対応

日本液晶学会誌「液晶」

Vol. 4 (2000年) No. 4, pp. 379-389

川西宣男（（社）電子情報技術産業協会）、前沢幸繁（（株）東芝）、黒川秀昭（（株）日立製作所）、塩田稔（シャープ（株））、富田生夫（富士通（株））、齋藤秀雄（チッソ（株））、高津晴義（大日本インキ化学工業（株））、小林恵子（メルク・ジャパン（株））

奨励賞：林直毅（分子科学研究所）

受賞対象事項

偏光ラマン散乱分光による強・反強誘電性スメクティック液晶の研究

3-3. 名誉会員

- ・ 名誉会員選考委員会にて犬飼孝氏（チッソ株式会社 顧問）を名誉会員に推薦する事が報告され、理事会もこれを承認した。

3-4. 財務委員会

- ・ 2002年予算案が提案された。2002年は日本液晶学会学術活動基金として特別会計予算を設けることも同時に提案された。特別会計はILCCの10,061,719円を収入として約200万円を国際研究会開催準備貸出金とし、800万円を予備費とすることが承認され、本会計も承認された。
- ・ ペイオフ対策として、現在、日本学会事務センターに預け金としてある1,300万円を会誌印刷等の必要最低限の支払い金額のみを残し、それ以外は定期預金に、また現在、定期預金管理の1,500万円についても2口座の定期預金に分割することが提案され承認された。定期預金する金額、口座選定は財務担当理事に一任される。

配布資料

1-1. 2001年第4回日本液晶学会議事次第

1-2. 平成13年第3回日本液晶学会理事会議事録

2-1. メール審議の結果について

2-2. 日本液晶学会 収支計算書(平成13年1月1日～7月31日)

平成14年度予算書、特別会計予算書

2-3. 「液晶」誌の紙面節減と情報の集約化について

2-4-1. サマースクール開催記録

2-4-2. 2002年サマースクール

2-4-3. 2001年サマースクール状況

2-5. 2001年度研究フォーラム活動報告及び行事予定

2-6. 日本液晶学会会員推移

2-7. 国際交流委員会報告

2-8. ネットワーク委員会

3-1. 日本液晶学会会則(改定案)、役員選任規定 (改定案)

3-2. 2002年度役員選挙投票結果

3-3. 2001年日本液晶学会学会賞選考結果

3-4. 名誉会員推薦理由